



沖縄地区税関 管内貿易概況（速報）

令和3年12月分

※税関は150周年を迎えます。

（増減・伸率は対前年同月比）

●今月のポイント

●輸出

・輸出総額は21億26百万円、対前年同月比2.1倍（4ヵ月連続の増加）

- ・主な増加品目は「金属鉱及びびくず」（3.8倍）、「輸送用機器」（15.1倍）、「肉類及び同調製品」（2.7倍）
（主な減少品目は「精密機器類」（▲95.3%）、「魚介類及び同調製品」（▲78.8%）、「穀物及び同調製品」（▲47.4%））
- ・国（地域）別構成比は台湾（35.8%）、ベトナム（16.6%）、韓国（11.8%）、香港（9.0%）、アメリカ（3.7%）

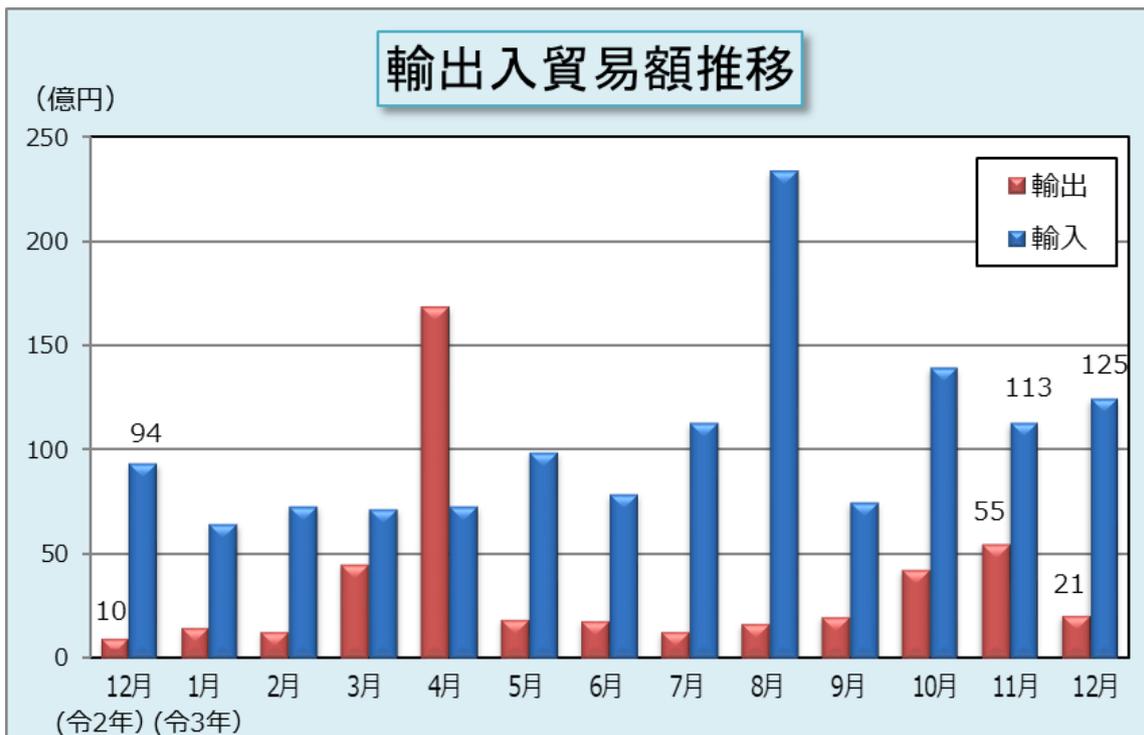
●輸入

・輸入総額は125億28百万円、対前年同月比33.5%増（3ヵ月連続の増加）

- ・主な増加品目は「天然ガス及び製造ガス」（67.0%）、「穀物及び同調製品」（3.7倍）、「一般機械」（2.4倍）
（主な減少品目は「石油製品」（▲76.0%）、「輸送用機器」（▲60.0%）、「鉄鋼」（▲59.4%））
- ・国（地域）別構成比はオーストラリア（38.2%）、中国（12.7%）、アメリカ（9.3%）、インドネシア（6.1%）、タイ（4.6%）

●差引

・差引額は104億2百万円の入超（前年同月は83億57百万円の入超）



1. 輸出動向

(1) 主要品目別動向

品名(金額・伸率)	構成比	主要国(地域)(金額・伸率)
1 金属鉱及びびくず (6億41百万円、3.8倍)	30.2%	ベトナム(2億98百万円、全増) 韓国(1億95百万円、2.4倍)
2 輸送用機器 (3億46百万円、15.1倍)	16.3%	台湾(3億10百万円、全増) アラブ首長国連邦(30百万円、41.2%)
3 一般機械 (3億25百万円、35.6%)	15.3%	台湾(1億10百万円、2.1倍) アメリカ(40百万円、全増)
4 パルプ及び古紙 (1億98百万円、53.8%)	9.3%	台湾(1億23百万円、2.0倍) インドネシア(33百万円、3.2倍)
5 肉類及び同調製品 (1億46百万円、2.7倍)	6.9%	香港(1億12百万円、2.7倍) シンガポール(31百万円、3.7倍)
<p>増加品目(増加額・伸率) 主な増加国(地域)</p> <p>1 金属鉱及びびくず(+4億73百万円、3.8倍) ベトナム、韓国</p> <hr/> <p>2 輸送用機器(+3億23百万円、15.1倍) 台湾</p> <hr/> <p>3 肉類及び同調製品(+92百万円、2.7倍) 香港、シンガポール</p> <hr/> <p>減少品目(減少額・伸率) 主な減少国(地域)</p> <p>1 精密機器類(▲54百万円、▲95.3%) シンガポール</p> <hr/> <p>2 魚介類及び同調製品(▲36百万円、▲78.8%) グアム</p> <hr/> <p>3 穀物及び同調製品(▲13百万円、▲47.4%) 香港</p> <hr/>		

(2) 主要国(地域)別動向

国(地域)名(金額・伸率)	構成比	主要品目(金額・伸率)
1 台湾 (7億62百万円、2.7倍)	35.8%	輸送用機器(3億10百万円、全増) 金属鉱及びびくず(1億27百万円、2.1倍)
2 ベトナム (3億53百万円、7.9倍)	16.6%	金属鉱及びびくず(2億98百万円、全増) その他の調製食料品(20百万円、全増)
3 韓国 (2億51百万円、2.1倍)	11.8%	金属鉱及びびくず(1億95百万円、2.4倍) 一般機械(31百万円、4.9倍)
4 香港 (1億92百万円、20.2%)	9.0%	肉類及び同調製品(1億12百万円、2.7倍) 再輸出品(17百万円、60.2%)
5 アメリカ (79百万円、3.1倍)	3.7%	一般機械(40百万円、全増) 再輸出品(27百万円、2.2倍)

2. 輸入動向

(1) 主要品目別動向

品名(金額・伸率)	構成比	主要国(地域)(金額・伸率)
1 天然ガス及び製造ガス (46億66百万円、67.0%)	37.2%	オーストラリア(46億56百万円、67.2%)
2 肉類及び同調製品 (9億円、28.5%)	7.2%	スペイン(1億89百万円、7.3倍) デンマーク(1億80百万円、▲11.3%)
3 穀物及び同調製品 (8億44百万円、3.7倍)	6.7%	タイ(3億77百万円、全増) アメリカ(3億1百万円、3.4倍)
4 一般機械 (6億69百万円、2.4倍)	5.3%	カナダ(4億50百万円、全増) 中国(1億2百万円、90.8%)
5 石炭 (5億90百万円、12.7%)	4.7%	インドネシア(5億90百万円、31.1%)
<p>増加品目(増加額・伸率) 主な増加国(地域)</p> <p>1 天然ガス及び製造ガス(+18億72百万円、67.0%) オーストラリア</p> <hr/> <p>2 穀物及び同調製品(+6億16百万円、3.7倍) タイ、アメリカ</p> <hr/> <p>3 一般機械(+3億94百万円、2.4倍) カナダ、中国</p> <hr/> <p>減少品目(減少額・伸率) 主な減少国(地域)</p> <p>1 石油製品(▲5億21百万円、▲76.0%) 韓国</p> <hr/> <p>2 輸送用機器(▲1億9百万円、▲60.0%) フランス、中国</p> <hr/> <p>3 鉄鋼(▲99百万円、▲59.4%) 中国、メキシコ</p>		

(2) 主要国(地域)別動向

国(地域)名(金額・伸率)	構成比	主要品目(金額・伸率)
1 オーストラリア (47億81百万円、67.1%)	38.2%	天然ガス及び製造ガス(46億56百万円、67.2%) 飼料(44百万円、62.3%)
2 中国 (15億90百万円、▲5.5%)	12.7%	家具(2億23百万円、4.4%) その他の雑製品(2億5百万円、10.8%)
3 アメリカ (11億61百万円、55.8%)	9.3%	電気機器(3億8百万円、6.8倍) 穀物及び同調製品(3億1百万円、3.4倍)
4 インドネシア (7億62百万円、30.6%)	6.1%	石炭(5億90百万円、31.1%) 木製品及びコルク製品(除家具)(80百万円、81.4%)
5 タイ (5億78百万円、2.3倍)	4.6%	穀物及び同調製品(3億77百万円、全増) 肉類及び同調製品(1億25百万円、▲8.9%)

- ◆本資料における貿易額は、管内各官署が管轄する区域に蔵置された貨物の通関額です。
- ◆「再輸出品」とは本邦から輸出する外国産貨物をいい、「再輸入品」とは本邦に輸入する内国産貨物をいいます。
- ◆税関ホームページ内「貿易統計」ページでは、下記資料の検索・閲覧が可能です。
《ホームページアドレス <https://www.customs.go.jp/>》
 - 各種貿易統計データの検索（品目・国・税関ごとの貿易額、船舶・航空機統計等）
 - 財務省及び各税関（地域）の貿易統計発表資料、その他の参考資料
- ◆本資料を引用する場合は、沖縄地区税関の資料による旨を注記して下さい。
- ◆不明な点がございましたら、下記連絡先へお問い合わせ下さい。

沖縄地区税関 調査部 調査統計課
沖縄県那覇市港町 2-11-1 那覇港湾合同庁舎 3階
TEL. 098-862-9650

令和4年5月15日に沖縄地区税関は
発足50周年を迎えるワン！

